

【更新版】

応募期間を延長しました！

令和3年12月9日

1

NAGANOスマートシティコミッション ビジネスプランコンテスト

概要説明資料

(当コンテストの応募は右のQRコード(長野市HP)より可能です)



#Smart City NAGANO ~市民と創る最高のまちづくり~

NAGANOスマートシティコミッション事務局



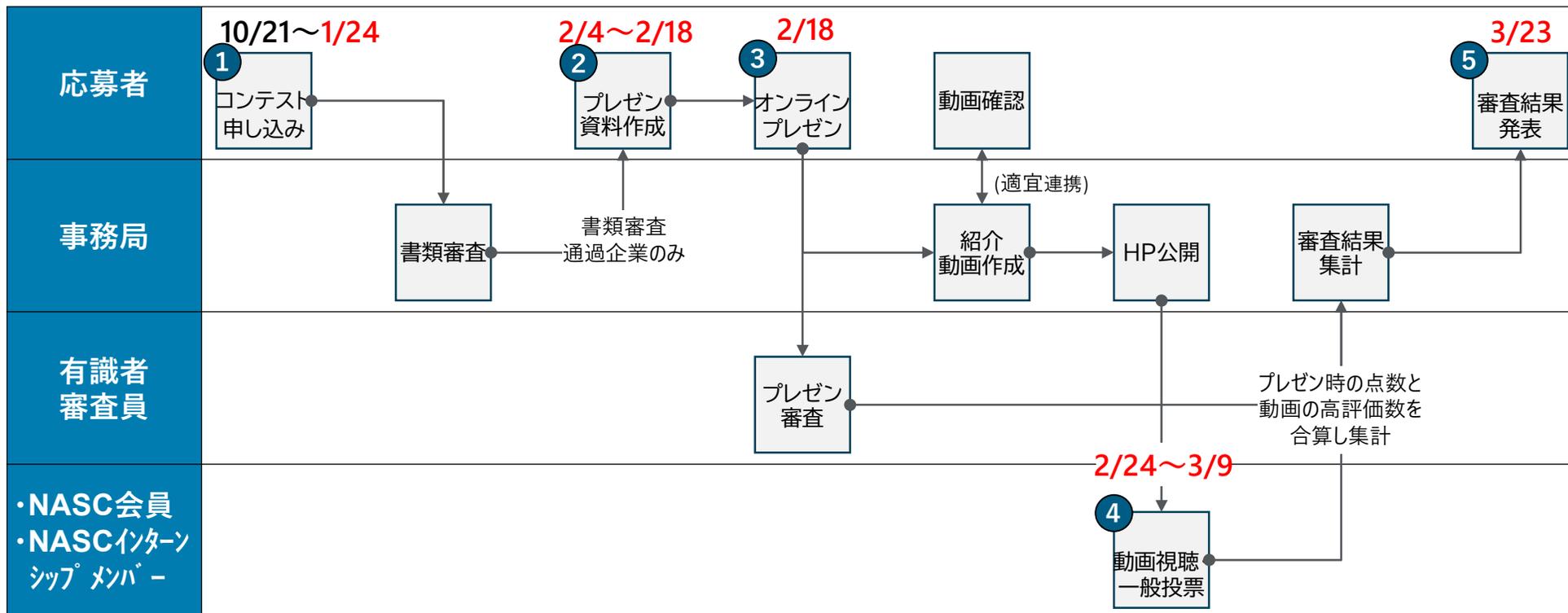
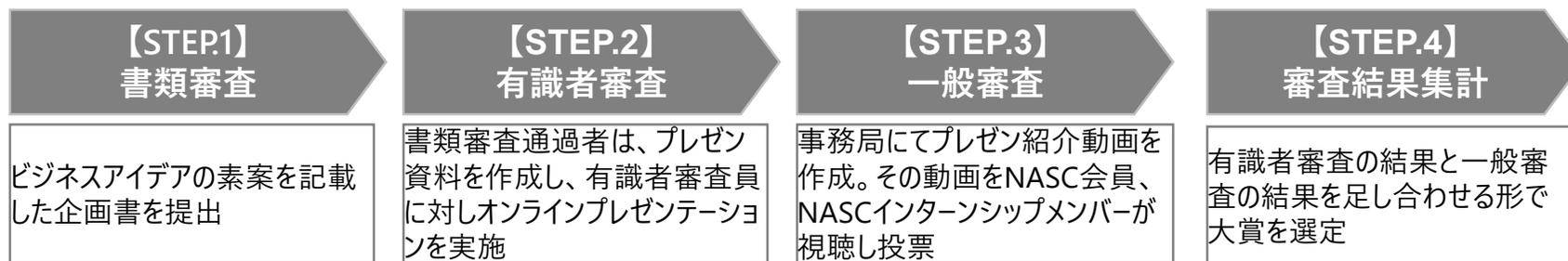
(長野市企画政策部企画課)

HP:<https://www.city.nagano.nagano.jp/soshiki/kikaku/>

<p>目的</p>	<p>新たなアイデアを持つスタートアップ企業から、スマートシティNAGANOの実現のためにビジネスプランを募集し世界に向けて長野市発の新ビジネスを創出すること</p>
<p>応募テーマ</p>	<p>当該目的に即した提案であれば自由とする</p>
<p>賞／賞金</p>	<p>大賞1点／賞金30万円 ※その他サポートについてはスライド5参照 特別賞複数あり</p>
<p>応募資格</p>	<p>地域の課題を解決し、世界で勝負できる革新的なアイデアやビジネスモデルを長野市で検証したい方(スタートアップ企業、起業前でも可能)</p>
<p>審査</p>	<p>審査委員会が実施</p>
<p>審査基準</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事業化観点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい視点による魅力的な取組かつ高い実現可能性を有しているか ・ 収益性・安定性・成長性等のビジネスを継続する上での要件が備わっているか 2. 技術的観点 <ul style="list-style-type: none"> ・ スマートシティに関連するデジタル技術を十分に活用した取組であるか ・ 事業の実現に向けて必要なスキルを有しているか 3. 地域課題解決の観点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 長野市の強み・課題を踏まえ、市内の課題解決・新価値創造に資する取組であるか ・ 長野市のヒト・モノ・カネ等の資源の活用を想定できる取組であるか 4. 熱意 <ul style="list-style-type: none"> ・ 十分な熱意・意欲を有しているか ・ プレゼンテーションにおいて説得力を有しているか 5. 一般投票の結果 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公開したプレゼンテーション動画を対象として一般投票を行い、多くの支持を得ているか

表題	実施時期	特記事項
① コンテスト申し込み	令和3年10月21日(木)～ 12月10日(金) 令和4年1月24日(月)	・ ビジネスアイデアの素案を記載した「企画書」を 長野市HPの「ながの電子申請サービス」から申 込み
② プレゼン資料作成	令和3年12月20日(月)～ 令和4年1月5日(水) 令和4年2月4日(金)～ 令和4年2月18日(金)予定	・ 書類審査通過者にはメールで通知のうえ、オン ラインプレゼン用資料の作成を依頼
③ プレゼンテーション実施	令和4年1月6日(木) 14:00-17:00 令和4年2月18日(金)予定	・ オンライン形式にて実施 ※詳細についてはエントリーを受け付けた全員に対して 事前に通知予定
④ 一般投票	令和4年1月12日(水)～ 1月18日(火)予定 令和4年2月24日(木)～ 3月9日(水)予定	・ 事務局にてプレゼンの様子を含めた紹介動画を 作成。その紹介動画をNASC会員、NASCイン ターンシップメンバーが視聴し、「ながの電子申 請サービス」により投票
⑤ 審査結果発表	令和4年1月24日(金) 令和4年3月23日(水)予定	
プロジェクト組成 実証実験へ	令和4年4月以降	・ 大賞受賞プランのプロジェクト組成・ブラッシュ アップを行い、令和4年度に実証実験

- まずエントリーシート及びビジネスアイデアの企画書を提出し、それをベースに書類審査を実施する
- その後、有識者審査員へのプレゼンと、その内容を動画にまとめた一般審査を実施し、大賞受賞者を選定する



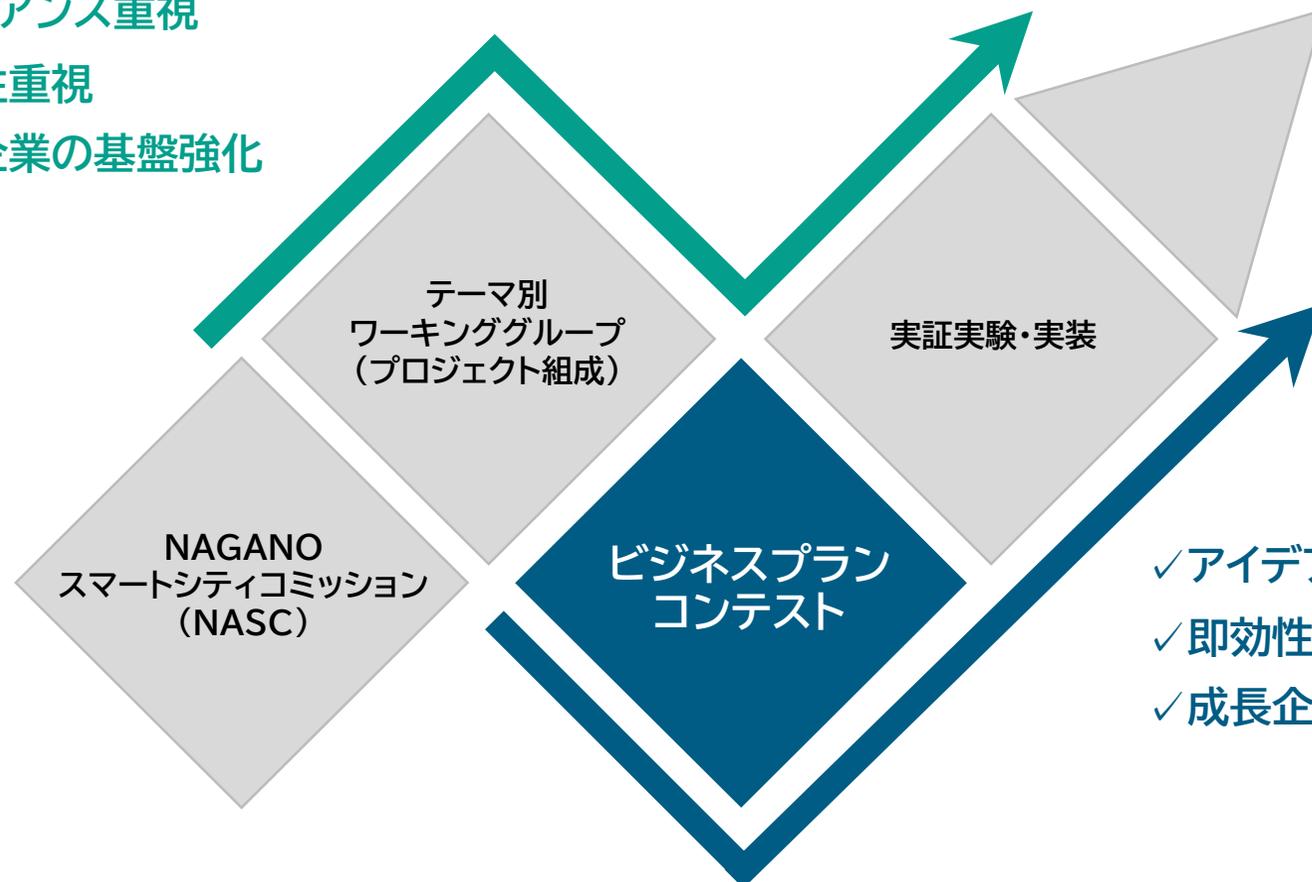
- 大賞を受賞したビジネスプランに対し、NASC及び長野市が以下の内容を支援



- テーマ別ワーキンググループは、アライアンス・継続性を重視し、地域企業の基盤強化を実現
- ビジネスプランコンテストは、アイデア・即効性を重視し、成長企業の取り込みを実現
- スマートシティNAGANO構想の両輪として、目標である新産業(長野市発の新ビジネス)の創出を目指す

新産業創出
(長野市発の新ビジネスの創出)

- ✓アライアンス重視
- ✓継続性重視
- ✓地域企業の基盤強化



- ✓アイデア重視
- ✓即効性重視
- ✓成長企業の取り込み

目指す 目標

地域特性を活かした日本や世界に展開できるポテンシャルを有する新産業創出、それを実装するスタートアップを含むプレイヤーの集積による持続可能な成長・発展の実現

※他市町村で実績のある取組の単なる横展開だけでは、長野市としてやる意義に乏しい（技術等が成熟してから導入すればよい）。
※市民のためのスマートシティは理念として大切にしつつ、自走化に向けて新産業創出による新たなキープレーヤーが必要。



日本全国、世界に展開・波及するモデルづくり

スタートアップエコシステム
都市OS (データ連携基盤)

#Smart City NAGANO ~市民と創る最高のまちづくり~

安全・安心・快適な上質の暮らしで幸せを実感できる市民ファーストな未来型社会の実現

基本方針

前提となる獲得成果（目指す方向性）

- デジタル技術等を活用した市民満足度の向上
- デジタル変革による生産性向上
- データ利活用や地域課題の解決を通じたデジタルイノベーションの加速

3つの戦略<<3Sシティ戦略>>

- ① ストロング・シティ<<Strong City>>
～脱炭素で防災力の高い強靱的なまち～
- ② シームレス・シティ<<Seamless City>>
～誰もが安全・安心・快適に移動できるまち
- ③ スタイリッシュ・シティ<<Stylish City>>
～上質なライフスタイルを体現できるまち～

重点領域

防災・減災

ゼロカーボン

モビリティ

フードテック

ヘルステック

その他
(ファクトリーテックなど)

長野市の 主な課題

森林面積が非常に多い。管理に手が回らず、荒廃しているため、生態系のバランスが崩れ、災害を起こすリスクがますます高まる。

世界に誇るりんご、ぶどう、桃などの果樹があるが、気候変動に加え、熟練が必要でかつ後継者不足により消滅する危機に瀕している。

若年層の首都圏等への人口流出が激しく、社会の中心となる担い手、働き手が硬直化している。

平成17年・22年の2度の合併を経て市域が拡がり、住居・拠点施設等が点在しているため、自動車があれば移動が困難となっている。

長寿県だが、40代～50代の糖尿病患者、予備群が他都市に比べ多いため、健康寿命が短く、要介護期間が長く、高齢化問題が深刻である。

デジタル技術(ICTやAI等)を活用した
持続可能なまちづくりである
「スマートシティNAGANO」の実現に向けて
推進の旗振り役となる産学官連携の組織を設立

NAGANOスマートシティコミッション
(NAGANO Smart City Commission)

略称 **NASC (ナスク)**

NAGANOスマートシティコミッション設立趣意書

長野市は、独自の歴史・文化やオリンピック・パラリンピック開催都市としての有形無形の財産と、豊富な自然に恵まれ、健康長寿・長野県の県都として、愛着と誇りの持てる数多くの「長野らしさ」を有しています。

一方で、人口減少・少子高齢化の流れの中、平成17年・平成22年の2度の合併による市域の拡大、令和元年東日本台風での被災、更には新たな感染症の脅威を契機として、深刻化する社会課題など、めまぐるしい変化に正面から向き合い、未来に向けた新たな一歩を踏み出す転換期にきています。

そのため、長野市が抱える様々な課題を効率的に解決し、生活の質を大きく向上させる手段として、情報通信技術(ICT)や人工知能(AI)などのデジタル技術等を最大限活用したデジタルトランスフォーメーションに取り組みます。そして、「長野らしさ」に更なる磨きをかけながら、めまぐるしい変化に迅速かつ柔軟に対応した持続可能なまちづくりとして「スマートシティNAGANO～市民と創る最高のまちづくり～」の実現を目指してまいります。

さらに、スマートシティと一体となり複層的に相乗効果を発揮するために、企業、高等教育機関、公的機関等がネットワークを構築し、スタートアップを生み出しながら発展していく仕組みづくりや、SDGsの視点から持続可能な地域づくりを目指し、バイオマス資源の活用など、新たな産業創出と地域循環型エネルギーの強化を図る取組を推進してまいります。

スマートシティ・スタートアップ・SDGsの3つの柱を長野市の未来へとつなぐ革新的なまちづくりの成長エンジンとし、全市一丸となって取り組んでいくため、ここに「NAGANOスマートシティコミッション」を設立するものです。

令和3年10月5日
(設立発起人)